

チェコ 12月の動き

政治・経済日誌

- 1日 ● 韓国の朴槿恵大統領、4日間の公式訪問のためチェコ到着。
- 財務省によると、1～11月の財政収支は295億コルナの赤字。バビシュ財務相によると、これは11月の赤字額としては2008年以降最低となっている。
- 2日 ● 朴槿恵大統領は、ゼマン大統領との会談の中で、チェコ原発建設への関与に意欲を示した。ゼマン大統領はこれを前向きに検討すると述べた。
- 3日 ● 朴槿恵大統領は、ソボトカ首相と会談。両国間の戦略的パートナー関係を具体的に発展されるための行動計画（アクションプラン）を採択した。
- 自動車輸入者連盟によると、1～11月の国内乗用車（新車）売上台数は211,089台で、前年同期比20.2%増大した。うちシュコダ68,164台、VW22,107台、ヒュンダイ17,976台となっている。
- 4日 ● 統計局によると、10月の小売売上上昇率（自動車部門を除く）は前年同月比5.6%で、前月の5.2%（リバイス済み）を上回った。自動車・パーツ売上は12%、自動車修理は7.7%それぞれ増大。
- 統計局によると、第3四半期の平均賃金は26,072コルナで、前年同期比3.8%上昇した。地方別ではプラハが33,167コルナで最高、最低はカルロビ・バリ地方の22,519コルナであった。
- 7日 ● 統計局によると、1～10月の貿易収支は1,378億コルナの黒字で、黒字額は前年同期比36億コルナ減。輸出は同6.4%、輸入は6.9%それぞれ増大した。
- 統計局によると、10月の工業生産は前年同月比3.8%増大した。うち自動車部門の増大率は19%、一方エネルギー部門は12.6%減少した。
- 統計局によると、10月の建設工事は前年同月比1.3%減少で、今年に入って初めて減少を記録した。
- プラハ空港管理局は、中国東方航空によるプラハ＝上海間定期就航は来年4月2日に開始されると発表。
 - シュコダ・オートによると、フォルクスワーゲンの子会社となった1991年以降25年の間に、そのVWグループ全生産台数に占める割合は、5.5%から10%超にほぼ倍増した。
- 8日 ● 労働局によると、11月末現在の失業率は前月と同じ5.9%であった。
- シュコダ・オートによると、同社の11月の全世界売上台数は89,000台で、前年同月比1.4%減少した。減少の最大の原因はロシア市場における不振（38.7%減）。
- 9日 ● 統計局によると、11月の消費者物価上昇率は前年同月比0.1%、前月比 Δ 0.4%。前月比減少率は、2013年10月以降最高を記録した。
- 下院は来年度予算案を可決。これは歳入1.18兆コルナ、歳出1.25兆コルナとした700億コルナの赤字予算。赤字額は2015年予算より300億コルナ下回っている。
- 10日 ● ゼマン大統領は、国家祝日に関する法律に署名。これにより新たにイースターのグッドフライデーも加わり、祝日日数が13日となった。
- KPMGが9月に実施した調査の結果、国内企業のうち72%が来年賃上げを予定していることがわかった。
- 11日 ● 中銀によると、第3四半期の経常収支は293億コルナの赤字で、赤字額は第2四半期の146億コルナより増大した。
- ノルウェーのOrkla社は、食品メーカー・Hamé（本社：クノヴィツェ市<東

モラビア>)の親会社、Decapterus S.á.r.l.(本社:オランダ)とHamé買収契約を締結。買収価格は1億7,500万ユーロ(47億コルナ)。Orkla社は既にチェコ国内の食品メーカー・Vitana(香辛料、インスタント食品等)をその傘下に収めている。

14日 ●中銀とチェコツーリズム(チェコ観光局)によると、2015年第1~3四半期におけるインバウンド・ツーリズム(外国人訪チェコ)収入は1,083億コルナで、前年比5.5%増。一方アウトバウンド・ツーリズム(チェコ人の外国旅行)による支出額は885億コルナで約15%増大した。

●経済リサーチ、博士課程センター(CERGE-EI)附属民主主義・経済分析研究所(IDEA)によると、最高所得層(チェコでは年間グロス所得が123万コルナを超える層)が、全所得額に占める割合は6.8%(他国は最低5.4%、最高19.7%)、全納税額(保険料含む)に占める割合は6.5%で、比較的低いことがわかった。

●統計局によると、9月末現在のチェコの人口は1,054万6,000人であった。

●内閣は、米の大手オンライン通販会社・アマゾンの返品センター移転に関する覚書を承認した。これはプラハ近郊ドブロヴィースからやはりプラハ近郊のホルニー・ポチェルニツェへの移転に関するもの。新センターでは3,000人の雇用が予定されているが、そのうち1,000人は既存のドブロヴィースの返品センターより移行される。

15日 ●ショック運輸相は、VWの排ガス不正に関連するエンジンを搭載した車を対象にリコールを義務付ける法令がチェコには存在しないため、これが実施されることはないであろうと述べた。

17日 ●チェコ日刊紙がバンクオブアメリカ・

メリルリンチの報告を基に報道したところによると、チェコ国内労働者1万人当たりの産業ロボット導入数は約75台。世界トップは韓国で440、以下日本(385)、ドイツ(300)と続いている。世界平均は66台。

●チェコ農業会議所によると、今年対ロシア経済制裁の影響による農業製品輸出損失額は6億コルナ、また間接影響(EU市場における価格低下)による損失額は10億単位にのぼっている。

●調査会社GfKの報告によると、チェコの人口1人当たりの購買力を地方別にみると、トップはプラハの262,000コルナで、チェコ全国平均200,000を31%上回っている。以下プラハ西(237,000コルナ)、プラハ東(234,000)、ブルノ(218,000)、プルゼン(216,000)、ムラダー・ボレスラフ(213,000)と続いている。

●シュコダ・トランスポーターションは、英国のナショナル・エクスプレス・レイル社への列車39台売却に関する契約を締結する予定。契約価格は100億コルナを超え、西欧におけるチェコ企業の契約としては最大のもの。この列車は、ナショナル・エクスプレス・レイル社が入札に成功したドイツ・ニュルンベルク市内S-Bahn用に供給されることになる。

●チェコの武器メーカー「チェスカー・ズボロヨフカ」は、スロバキア内務省と、スロバキア警察に対するピストル26,641丁納入に関する協定を締結した。供給価格は1,419万ユーロ(3億8,300万コルナ)。

●ゼマン大統領は、来年度予算法に署名した。

18日 ●中銀によると、対外債務は第3四半期3,305億コルナ増大し、31,402億コルナ、GDP比では71%に達した。

- 財務省は、今年の財政収支赤字は予算の1,000億コルナを下回り、700億コルナ以下におさまるとの予測を発表。
 - 12月初頭に実施された支持政党に関する世論調査の結果、チェコ社会民主党（CSSD）が支持率26.5%でトップ、2014年3月以降初めてANOの支持率を上回った。2位のANOの支持率は26%で前月比3.5%減少した。以下ボヘミア＝モラヴィア共産党（KSCM、11%）、市民民主党（ODS、8.5%）、TOP 09（8%）、キリスト教民主連盟＝チェコ人民党（KDU=CSL、7%）となっている。
 - チェコのエネルギー、産業ホールディング社（EPH）は、イタリア企業 Enel が保有するスロバキア電力（SE）の株約2/3を7億5,000万ユーロ（約200億コルナ）で買収したと発表。
- 20日 ●社会福祉局によると、9月末現在の老齢年金支給額は平均11,334コルナで、1月の11,075コルナより上昇。受給者数は約230万人であった。
- 21日 ●統計局によると、チェコの1～9月のGDP成長率は4.4%で、2008年以降最高、またEU圏内ではマルタに次いで高い数字を記録した。
- 22日 ●チェコ通信（CTK）がアナリスト、自動車メーカーを対象に実施した聞き取り調査の結果、今年の国内自動車売上台数は前年比約20%増大し、23万台を超えるものと予想されている。また2016年には増大率はやや低下し、14%程度にとどまるものとみられている。
- 賃金情報サイト MujPlat.cz が61,750人を対象に実施した調査によると、グロス時間給中間値の購買力平価換算値は10.39ドルで、米国（20.21ドル）の約50%であることがわかった。スロバキアは8.40ドル。また職種別では、専門職（教師、医師、弁護士、記者等）がチェコでは12.88ドル、米国28.44、ドイツ25.51、スロバキア10.50、事務職チェコ8.76、米13.86、ドイツ16.61、スロバキア7.51、販売・サービスがチェコ7.30、米9.00、ドイツ13.12、スロバキア5.58となっている。
- 28日 ●チェコ経済新聞が Mergermarket、EY、KPMG のデータを基に報道したところによると、昨年チェコ国内で成立したM&A 案件は、売却価格が発表されたものだけでも合計1,000億コルナに達した。最大の案件はスウェーデンのエンジニアリング企業 Trelleborg による、チェコ・ゴム・メーカー Mitas、Rubena、Savatech を統括する CGS ホールディングの買収で、買収価格は314億コルナ。（出所：Hospodářské noviny、記者名：Milan Mikulka）
- チェコ経済新聞によると、フィンランドの包装材メーカー Huhtamäki は、チェコのアルミホイルメーカー Fiamo の買収を決定。買収価格は2,800万ユーロ（7億5,700万コルナ）。
 - 自動車工業会によると、今年の国内乗用車製造台数は、昨年の実績を3%上回り、128万5,000万台に達するものと予想される。
 - 電子商業連盟（APEK）によると、今年の小売売上におけるオンライン売上の割合は前年比1%増大し、8.1%に達するものと予想される。この割合はドイツ（2014年7.3%）、オーストリア（同7.2%）と同程度で、ハンガリー（3.7%）、ポーランド（5.4%）を上回っている。
- 29日 ●チェコ経済新聞の報道によると、労働・社会福祉省は1月に遠距離通勤補助金制度パイロット・プログラム草案を内閣に提出する予定。これは失業者がその住居より離れたところにある職も積極的に受け入れることを奨励するもので、補助金支給期間は6ヶ月、補助金額は距離により異なるが月額千コ

ルナ単位とされている。（出所：
Hospodářské noviny、記者名：Markéta
Šrajbrová）

●ソボトカ首相は、2017年1月に最低賃金を少なくとも11,000コルナにしたいと述べた。2016年1月には現在の9,200コルナから9,900コルナに引き上げられる。

●米国の日刊紙「USA Today」の実施した読者アンケートで、プラハがクリスマス旅行先ナンバー1に選ばれた。

30日 ●チェコ通信が国内経済アナリスト数名を対象に実施した調査によると、2016年のGDP成長率は平均2.5%で、失業率は更に下降、賃金は上昇すると予測されている。

●デロイトによると、小売売上は今年の5.7%から来年はやや減少し、5%程度となると見積もられている。またオンライン売上は更に増大し、約1,000億コルナに達すると予測される。

●チェコ通信が国内Eショップに聞き取り調査した結果、クリスマス商戦を含む12月の売上は、各社15~36%上昇したことがわかった。

●統計局によると、2015年のチェコ人の平均寿命は前年比約7ヶ月増大し、男性75.8歳、女性81.7歳。過去15年間に男性4.2年、女性3.4年増えている。